

看護教育論（令和8年度は開講しません）	水田 真由美 教授
Nursing Education	山田 忍 教授
1年次後期・選択	坂本 由希子 准教授
2単位・30時間	

【概要・目標】

教育の役割を担う看護職者が、看護ケアの質を高めるために必要な教育・学習理論を理解する。また、専門職としての生涯教育体系の中に看護基礎教育と継続教育を位置づけ、看護職者のキャリア発達および教育環境づくりにおける課題や方向性について学習する。

【授業内容・スケジュール】

	(担当)
1) 看護教育とは（講義） （看護教育の目的、教育制度、看護教育の変遷）	(水田)
2) 看護学教育課程（講義） （看護基礎教育課程と看護師に求められる実践能力）	(水田)
3) 教育評価（講義） （評価の種類、評価方法）	(水田)
4) 学習理論（講義） （知識獲得、経験学習など）	(坂本)
5) 成人教育とは（講義） （成人学習理論、動機づけ理論）	(坂本)
6) 学習方法と評価（講義・演習） （教育目標と評価方法の実際）	(坂本)
7) 学習指導方法（演習） （実際の指導例を提示し効果的な方法について発表と討議）	(水田)
8) 新人教育（講義） （新人看護職員研修制度や新人看護職支援の方法）	(水田)
9) 専門看護師からみた教育機能（講義・演習） （専門看護師の看護職者に対するケアを向上させるための教育的機能および実際例）	(山田)
10)～11) 看護継続教育（講義） （キャリア開発、キャリアラダー、院内教育の取り組み）	(水田)
12)～13) 看護の質を高めるための教育的働きかけ方と教育環境づくり （演習）（学生による事例の発表と討議）	(水田)
14) 専門職教育の現状と課題（演習） （討議に基づく専門職教育における課題の抽出）	(水田)
15) 生涯学習の現状と課題（演習） （討議に基づく生涯学習に関する課題の抽出）	(水田)

【評価】

参加態度（30%）、プレゼンテーションの発表（30%）、課題の成果物（40%）

【テキスト】

適宜紹介する。

【推薦参考図書】

杉森みどり他「看護教育学 第8版」医学書院 2024

【その他】

演習は、学生主体によるプレゼンテーションおよびディスカッションを行う。

連絡先：mizuta-nc@wakayama-med.ac.jp（水田）